



テーマ

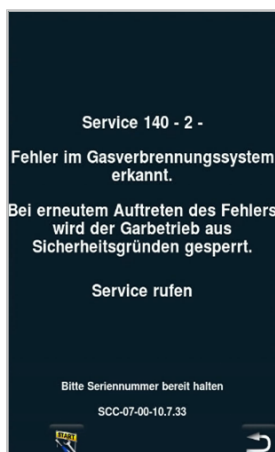
SelfCookingCenter用に、新しいソフトウェアバージョン「SCC-07-00-10.7.33」が利用可能です。

このソフトウェア・アップデートには、ガス式ユニットのみを対象とした最適化が含まれており、通常通り純正RATIONAL USBスティックでアップデートすることができます。アップデートを行うには、コンピューターをインターネットに接続し、RATIONAL-USBスティック上で「RATIONAL-LoaderStarter.exe」を起動してください。あるいはRATIONALポータル (<https://portal.rational-online.com>) でソフトウェア・パッケージをダウンロードすることも可能です。

サービスメッセージ ガス

ソフトウェアバージョン「SCC-07-00-10.7.33」には、ガス式ユニットが正常なガス接続コンポーネントでのみ動作することを保証する、さらに改善されたメカニズムが含まれています。

ホットエアーガス接続に異常が発生した場合、ユーザーにはエラーメッセージ「サービス 140-1 」(床置き型ユニットの下部ホットエアーガス接続では「サービス 140-2 」) でエラーの可能性が3回通知され、カスタマーサービスに連絡するよう求められます。連絡しない場合、ユニットはブロックされます。



4回目のエラーが発生すると、調理稼働は、エラーメッセージ「サービス 140-16 」(床置き型ユニットの下部ホットエアーガス接続では「サービス 140-32 」) とともに、予防措置としてならびにユニットの二次損傷を防ぐためにブロックされ、メンテナンス後にサービスによってのみリセット可能となります。



これにより、ガス式ユニットのメンテナンスが不十分な場合でも、ガス供給または燃焼システム内のコンポーネントが正常な状態である場合のみユニットを操作できるようになります。こうした機能性を提供するこのアップデートはガス式ユニットのみを対象としたものであり、電気式ユニットには影響しません。SelfCookingCenter®がConnectedCookingと接続されている場合は、アップデートを自動的にユーザーにお知らせします（最大で1週間遅れる場合があります）。

お求めと価格

最新ソフトウェア・バージョンは2025年2月25日よりダウンロードでご提供いたします。弊社製品をご利用のお客様はもちろん無償でご利用いただけます。

注記：

さらなる措置は必要ありません。